

平成30年度版
青森県職員採用総合案内

Aomori Prefectural Government Journal

行政等事務職

AJ



私たちの舞台
青森県

買ってよし!

訪れてよし!

住んでよし!

青森県って
こんなところ



あおもり暮らし

Let's do it together!

青森県移住・交流ポータルサイト

「あおもり暮らし」

<http://www.aomori-life.jp/>

青森県には自然や食、お祭りなど、全国に誇れる魅力がたくさんありますが、私がおすすめるのは何と言っても暮らしやすさ。水も空気もおいしく、人もあたたかい。

自然豊かなところでのんびり暮らしたい、災害に強く安全・安心な環境で子育てしたい、農林水産業や起業・創業にチャレンジしたい、地域と関わった活動をしたいなど、青森県では多様性のある生き方、働き方を叶えることができます。

地域活力振興課／横山 緑 (p.2)



観光業務に携わるようになり、改めて青森県の魅力に気づくことが多くなりました。

青森県には、ねぶた祭りやりんごなど誇れる魅力が多々ありますが、私たちの悩みの種である雪も、雪の降らない地域の方々にとっては、これまで体験したことのない特別な非日常を体験できる魅力の一つになります。普段の視点を少し変えて、青森県を訪れる方々になったつもりで見てみると新たな魅力がどんどん出てくる。そんな可能性あふれたところだと思っています。

誘客交流課／古村 荘太郎 (p.3)

Contents

- 1 青森県ってこんなところ p.1
- 2 事務系職員紹介 p.2-p.6
- 3 職員のWork&Life p.7-p.8
- 4 人材育成と研修制度 p.9-p.10
- 5 採用試験情報 p.11-p.12

- 6 青森県の組織と仕事 p.13
- 7 採用試験 Q&A、問い合わせ先 p.14
- 8 庁内ベンチャー事業、
県土整備部キャリアNAVI p.15
- 9 技術系職員紹介 p.16-p.21
- 10 青森県ではこんなことしてます p.22

行政

企画政策部
地域活力振興課

横山 緑

Midori Yokoyama

平成 21 年度採用

経歴
H21 環境生活部
 県民生活文化課
H23 西北地域県民局
 県税部
H25 総務部 秘書課
H28 現所属



事務系職員紹介

魅力いっぱい、笑顔があふれる
暮らしやすい青森県と一緒に
創りましょう！

▶現在の主な業務

青森県への移住を推進する業務を担当しています。東京に青森県の移住相談窓口を設置しているほか、移住相談会や交流会などの様々なイベントを開催し、より多くの人に青森県への移住について考えてもらい、移住先として青森県を選んでもらえるように取り組んでいます。

▶やりがいを感じたときは？

東京で大規模な移住イベントを開催したときです。企画やゲストの選定、市町村をはじめ内外の関係先との調整など、たくさんの準備作業に無我夢中で取り組みました。イベント当日は多くの方に来場いただき、来場者の方々だけでなく、一緒にイベントを作り上げた仲間たちの笑顔を見て、「頑張ってよかった」と疲れも吹き飛び、また、青森県の移住施策に貢献できたことを実感しました。



<とある1日のスケジュール>

- 7:30 新青森駅から新幹線乗車、東京へ出発
- 11:00 東京到着
- 13:00 東京の移住相談員と打合せ
- 14:30 首都圏在住のライターと打合せ
- 16:00 移住相談会の開催準備
- 18:00 ホテル到着、チェックイン
- 19:00 イベント開催に向けた業者と打合せ



行政

観光国際戦略局
誘客交流課

古村 荘太郎

Sotaro Komura

平成 23 年度採用

経歴

H23 東青地域県民局
地域農林水産部
H26 観光国際戦略局
まるごとあおもり
情報発信チーム
H27 観光国際戦略局
観光企画課
H28 現所属



チャレンジ精神を持って臨み、課題を乗り越えることが青森県の発展に繋がります。
皆さんと一緒に仕事できる日を楽しみにしています！

▶現在の主な業務

国内からの誘客のために、都市圏での観光PRイベントや旅行会社に向けたセールス活動等を行っています。青森県の食・自然・文化などの魅力を、観光を通してより多くの皆様に知っていただけるように日々業務に取り組んでいます。

▶やりがいを感じたときは？

九州を代表する「博多どんたく港まつり」で青森県の観光PRを行ったことです。九州に行ったことのない私ですが、上司・同僚・現地の方々の力を借りながら青森県をPRし、その後福岡から青森県へのチャーター便を利用したくさんの観光客に来ていただいたことは、これまでの取組が成果に繋がったと、やりがいを感じました。



＜とある1日のスケジュール＞

8:30 朝礼・業務開始
8:45 会議資料作成
10:00 イベント打合せ
12:00 昼休み
13:00 青森県観光連盟と打合せ
15:00 翌日の会議資料作成
17:15 業務終了

一般事務

商工労働部
地域産業課

秋山 悠生

Yusei Akiyama

平成 16 年度採用

経歴

H16 出納局 出納課
H19 弘前環境管理事務所
H21 商工労働部 工業振興課
H23 中小企業大学校派遣
H24 (公財) 21 あおもり
産業総合支援センター派遣
H26 経済産業省派遣
H28 現所属



青森県の未来を自分の手で変える！
という意欲をお持ちの方、ぜひ県職員を
目指してください

▶現在の主な業務

中小企業診断士の資格を取得し、県内の中小企業に対し経営改善のための財務・生産面などの診断助言を行い、企業の方と一緒に課題解決に取り組んでいます。

▶仕事をする上で大事にしたいことは？

実際に現場を見て問題を感じ、こちらから心を開くことで相手方の話の核心に触れ、信頼を得られるように心掛けています。真の課題解決になるように本気で話せる環境作りを大事にしています。

教育事務

青森市立
浜田小学校

佐藤 由華

Yuka Sato

平成 27 年度採用

経歴

H27 現所属



採用は社会人としてのスタートです。
青森県のため、教育のために一緒に
働ける日を楽しみにしています！

▶現在の主な業務

学校での窓口対応と学校運営に関わる事務をしています。具体的には、電話や来客の対応、児童に係る書類の作成と文書の管理、先生方の給与・手当・出張に係る旅費の請求、給食会計と学校徴収金の口座引落しに係る業務、学校予算の管理や物品購入の業務などです。

▶仕事をする上で目指していることは？

学校や法令について幅広く知っていることはもちろんですが、物事を広く捉えながらも細かいことに気づくことのできる職員になることです。学校にいる唯一の行政職員としてサポートできるよう、情報収集をするだけでなく、先輩に教えてもらった情報を文字で残しておくことを大事にしています。

行政

健康福祉部
がん・生活習慣病対策課

角田 康
Ko Kakuta
平成 29 年度採用



職員として働くことは、未来の青森県をつくっていくということですよ。職員全員が青森県をもっと良くしようという思いで働いているので、どんどん魅力的な青森県になっていくと思います。皆さんと未来の青森県を共につくっていただけることを楽しみにしています!!

▶現在の主な業務

歯科口腔保健に関することが主な業務です。県民の歯・口腔の健康のために、外部団体とも協力しながら様々な施策に取り組んでいます。青森県の最重要課題である短命県返上にも関わっているため、やりがいを感じます。

▶県職員を志望した理由は？

県外の大学に進学したのですが、県外から見たり聞いたりする青森県はとても魅力的で自分が知っている青森県とは違う面がたくさんあり、青森県のために働きたいという思いが強くなりました。行政職として様々な業務に携わり、青森県を色々な方向からもっと良くしていくため、日々の仕事に取り組んでいます。

一般事務

東青地域県民局
県税部

古川 鮎美
Ayumi Kogawa
平成 29 年度採用



新採用職員
×
先輩職員
《対談》

行政

総務部 人事課
研修・人材育成
グループマネージャー
白戸 明子
Akiko Shiroto

「参加者と担当グループマネージャー」⇨「職員と職員」へ

Q. お二人が初めて会ったのは？

古川：高校 2 年生のときに応募した「日本の次世代リーダー養成塾」の面接会場で、当時、企画政策部地域活力振興課人づくりグループマネージャーをされていた白戸さんをお見かけしたのが初めてです。

白戸：私は塾の事前説明会などで古川さんを見て、「しっかりした子だな」と思っていました。次にお会いしたのが自治研修所の新採用研修の時で、本当に驚きました。いつから県職員になろうと思っていたの？

古川：高校 2 年生の頃は夢がなくて、そんな何かを変えたくて、「日本の次世代リーダー養成塾」に参加させてもらったり、他の事業にも関わらせていただく中で、そういう機会を人に与えることができる仕事っていいなと感じました。それに、白戸さんの楽しそうにテキパキと仕事をしている姿を見て、女性でこんなに仕事できていいなと思いました。

白戸さんに新採用研修でお会いして、本当に驚きましたし、とても嬉しかったです。



白戸：今はどんな仕事をしているの？

古川：自動車税の仕事をしています。学生の頃は税金といえば消費税くらいでしたので、自動車税の仕事をするというときは、自分につまるところが不安でした。

でも、この仕事は窓口で県民と触れられる機会があり、財政について考えることもできるので、1 年目でこういう仕事できてありがたいと思っています。

白戸：税金は公務の基本となるものなので、大事な部署ですね。住民の皆さんがどういふ思いで税金を払ってくださっているかを感じられるので、今後の糧にしてほしいです。

古川：これから県職員をしていくにあたって、何かアドバイスをいただけますか？

白戸：30 年近く仕事をしてきましたが、時代も変わってきました。昔からある規則とかが合わなくなってきたり、規則だから守ってくださいというのが、住民の幸せにつながることも出てきました。社会の変化に合わせて制度を見直す視点が必要です。周りの環境が変わってきていることに気づくことが大事で、そのためには広い視野・高い視点で見ること、いろんなことを知っていることが大事。たくさんさんの分野をたくさん経験してってください。県の仕事は、県民の生活そのものです。



古川：ありがとうございます。高校 2 年生のときに言った「青森県に貢献できる人になりたい」という目標に、こうして県職員になって、少しでも近づけたかな、と思っています。



事務系職種の仕事内容と主な配属先

行政【大卒】 各種施策の企画立案、県税の賦課徴収、中小企業の支援、
一般事務【高卒】 庶務・経理等幅広い分野で様々な業務に従事します。 ■主な配属先 知事部局及び教育庁の本庁各課又は出先機関（県立学校を含む）、病院局等

教育事務【高卒】 学校その他の教育機関等において、施設の維持管理、物品の購入等の会計事務、教職員の給与支給等に係る業務に従事します。 ■主な配属先 教育庁各課、出先機関（教育事務所等）、県立学校、市町村立小中学校等

警察行政【大卒】 予算・物品購入等に関する会計業務、職員の給与支給、免許センターでの窓口業務、鑑識事務、情報管理など警察行政に関する様々な業務に従事します。 ■主な配属先 警察本部各課、各警察署等

※各職種の内容については、職種別紹介ページと併せてご覧ください（一部掲載のない職種もあります）。
※職員の採用は職種ごとに行います。掲載していない職種を採用する場合や、掲載している職種についても毎年採用が限りませんのでご了承ください。



「行政」と「警察行政」の違いは何ですか？

「行政」は、知事部局、病院局及び教育委員会の本庁又は出先機関において一般行政事務に従事します。

「警察行政」は、警察本部又は警察署において警察行政事務に従事します。



職員の Work&Life

勤務条件と待遇

勤務時間

8:30 ~ 17:15 (休憩時間 12:00 ~ 13:00)

※ 冬期の交通混雑の緩和や遠距離通勤職員の負担軽減を目的とした時差出勤、夏期の朝型勤務の制度があります。



とある1日のスケジュール

8:30	業務開始
9:00	業務打合せ
10:00	書類作成
12:00	昼休み
13:00	打合せに出発
14:00	産地直売施設と打合せ
16:00	帰庁
17:15	業務終了

週休日・休日

毎週土・日曜日、祝日、年末年始
(勤務場所で異なる場合があります)

休暇

年次休暇
(1年に20日 / 4月採用の場合、採用の年は15日)
※繰越制度あり
夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、ボランティア休暇、介護休暇など

初任給 (平成30年4月採用の場合)

試験の種類	初任給
大学卒業程度	179,200円 保健師 209,200円
高等学校卒業程度	147,100円

※保健師は、各地域県民局地域健康福祉部保健給室等で専門業務に従事する場合のもので、職務内容によって金額が変更となる場合があります。

- 採用前の職歴などにより加算措置があります。
- 昇給は原則として毎年1回行います。
- 期末・勤勉手当(ボーナス)は、6月、12月の年2回、合計4.20カ月分が支給されます。
- その他、扶養手当、通勤手当、住居手当など、家族状況や勤務形態に応じて各種手当が支給されます。

人事異動・昇任

知事部局では、採用後おおむね10年間は能力育成期間として、管理部門と事業部門、本庁と出先機関など、複数の業務を経験し、その後は本人の希望・適性・経験などを勘案した人事異動が行われます。異動にあたっては、「自己申告制度」による年1回の異動希望調査や「庁内しごとチャレンジ制度」、「庁内ベンチャー制度」も実施されています。(庁内ベンチャー制度については15ページをご覧ください。)

昇任はおおむね右のとおりです。採用されると「主事」又は「技師」となり、その後の昇任は勤務成績などを考慮して行われます。

- 部長
- 部次長
- 課長
- 副参事
- 総括主幹
- 主幹
- 主査
- 主事・技師

育児休業取得職員



Q 育児休業を取得しようと思った理由は?

自然な感じで、抵抗感や、逆に、取らなければいけないという義務感もありませんでした。家事は普段からやっていたし、育児を妻任せというのは、対等でない感じがありました。

Q 育児休業をしてみたの率直な感想は?

正直、大変でした。妻が先に育児休業をして、入れ替わりだったので、家の中のこと全てをやっていました。毎日の朝・昼・晩の献立を考えるのが特に大変でしたね。



西北地域県民局
地域健康福祉部
長谷部 浩史
Hiroshi Hasebe
平成12年度採用・一般事務

Q 得られたものは?

育児への意識というか、大変だということは、やってみなければわからなかったと思います。それに、妻と2人で働きながら育児をするための練習にもなったと思います。育児をとおして成長を一番近くで感じることは、その時にしかできない貴重な経験でした。育児休業を取らなければ良かったという後悔は一切ありません。

男だから女だからというのはない時代ですし、育児休業以外にも多様なライフスタイルをサポートする制度があり、家庭を持って仕事との両立ができると思います。



職員のワーク・ライフ・バランスをサポートする制度

ワーク・ライフ・バランスは、女性だけ、子育て世代だけのためではありません。様々な制度で、子育てや介護を含め、職員の生活と仕事との調和をサポートしています。

女性職員の育児休業取得率 100%
男性職員の育児休業取得率 4.6%

H28年度に新たに取得可能となった職員
男性65名、女性21名
H28年度に新たに育児休業を取得した職員
男性3名、女性21名
※教育庁・警察本部・病院局を除く

	制度	給与	内容・利用期間等
子育て	産前・産後休暇	有給	産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間まで。女性のみ
	配偶者出産休暇	有給	職員の妻が出産する場合。3日以内。男性のみ
	育児参加休暇	有給	生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間までの期間で、5日以内。男性のみ
	育児休業	無給	子が3歳に達するまで ※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から育児休業手当金が支給されます。
	部分休業	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内
	育児休暇	有給	子が1歳6月に達するまで。1日2回各60分以内又は1日1回2時間以内
介護	育児短時間勤務	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間を短縮
	子の看護休暇	有給	子が中学校就学の始期に達するまで。1年に5日(子が2人以上の場合は10日)以内
	短期介護休暇	有給	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合 1年に5日(要介護者が2人以上の場合は10日)以内
	介護休暇	減額	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合 介護を必要とする期間内で必要な期間(3回以内かつ通算6か月を超えない範囲内)
自己啓発	介護時間	減額	父母などが2週間以上日常生活を営むのに支障がある場合 連続する3年の期間内で、勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内
	修学部分休業	減額	教育施設で修学する場合。2年を超えない期間中、1週間当たり通常の勤務時間の2分の1を超えない範囲
	自己啓発等休業	無給	大学等課程履修や国際貢献活動をする場合。在职期間2年以上の職員対象。大学等課程履修は2年(修業年限が2年~3年の場合は3年)、国際貢献活動は3年を超えない範囲

新採用職員をサポートする「新採用者研修」&「トレーナー制度」

新採用者研修

新たに採用された職員を対象に、前期(4～5月頃)と後期(10～11月頃)に各1週間程度、公務員としての心構えや青森県に関する基礎的知識について研修を行います。

【カリキュラム】

【前期】 あおもりカテスト、知事講話、青森県の現状と課題、青森県の歴史と文化、地方自治制度、地方公務員制度、公務員倫理、文書事務、仕事の進め方、接遇等

【後期】 地方財政の現状と課題、青森県の戦略的な取組、まるごとあおもり講座、財務制度の基礎、法令の読み方、メンタルヘルス、体験学習、先輩職員と語る等

トレーナー制度

新採用職員の不安や悩みを解決するため、トレーナーに選任された先輩職員が新採用職員の相談相手となり、職場での基本的なルールや日常業務の進め方について助言します。

基本研修(必修)

新採用職員から、中堅・ベテランの職員まで、各職位に必要な能力の向上・開発に重点を置いた必修研修を行います。職位に応じて、「新採用者研修」「主事・技師研修」「主査研修」「主査第2部研修」「主幹研修」「管理者入門研修」等があります。



青森県自治研修所

選択研修

職員の主体的な能力開発意欲に応じて受講できる研修です。「ロジカルシンキング研修」「地域力創造研修」「クレーム対応研修」「ロジカルプレゼンテーション研修」「カウンセリングマインド研修」「タイムマネジメント研修」「女性職員のためのセルフマネジメント力向上研修」等、様々な研修を用意しています。

自己啓発の支援(通信教育講座)

通信教育専門機関のメニューの中から幅広く対象コースを設定し、職員の自己啓発を支援しています。指定する通信教育講座から申し込む「指定通信教育講座」に加え、受講を申し込む前に職員が申請し条件に合致して承認が得られれば受講できる「特別通信教育講座」があり、いずれも、講座を修了した職員に受講料の一部が助成金として支給されます。

若手職員ステップアップ海外研修(在職2年目から対象)

若手職員自らが、青森県の課題に関する研修テーマや渡航先・行程を自由に企画し、プレゼン審査を経て採択された場合、最大11日間、海外での調査研究を行うことができる研修です。国際的な視野の拡大や県政の政策課題に関する知見・政策形成能力の向上を図るとともに、その研修で得られた情報や経験等を県行政の発展につなげることを目的としています。

【平成29年度の研修テーマ】

- ・中小企業の産業クラスター形成による地方の発展について(ドイツ)
- ・EUの輸出大国に学ぶ農産物の高付加価値化に向けた取組について(オランダ、デンマーク)
- ・食品業界を巻き込んだ減塩政策と他国のだし文化について(中国(香港)、イギリス、ドイツ)

【平成28年度の研修テーマ】

- ・ノーマライゼーションにみる交流人口の拡大について(アメリカ)
- ・スウェーデンから学ぶ若者政策～若者が活躍できる社会の実現に向けて～(スウェーデン)

【平成27年度の研修テーマ】

- ・安全・安心で高品質な青森県の食の流通に向けた取組について(イタリア)
- ・「Aomori ブランド」の輸出拡大について～アメリカ合衆国における新たなマーケットの開拓～(アメリカ)
- ・地域の特性を生かした再生可能エネルギー自立地域の形成について(ドイツ)

部局研修

税務、土木などの業務について、各部局が主体となって、職場の業務に関する研修を行います。

県土整備部の研修プログラム

県土整備部では、技術職員に対する独自の研修プログラムを用意しています。土木系学科等の卒業を問わず、土木系公務員として必要な技術力や課題解決力を身につけることが可能です。

県土整備部研修(階層別)			
新採用職員研修	1年目 事務職・技術職	2日	監理課 整備企画課
中堅職員研修	5年目以降	2日	監理課 整備企画課
必修研修 6科目			
道路事業一般研修	(新採用職員含む) 採用5年以内職員 (採用5年以内 に全て必修) 担当初年度に必修 (担当業務のみ)	2日	道路課
河川事業一般研修		2日	河川砂防課
港湾事業一般研修		0.5日	港湾空港課
都市計画一般研修		2日	都市計画課
VE基礎研修		2日	整備企画課
土質研修		2日	整備企画課
建設材料試験研修会	2日	整備企画課	
一般構造物設計研修	2日	整備企画課	
災害復旧事業一般研修	1日	河川砂防課	
各地域整備部における現場研修		適時	各地域整備部
15科目	【基礎及び一般研修】		
	積算システム・CAD操作研修	2日	整備企画課
	道路事業一般研修	2日	道路課
	河川事業一般研修	2日	河川砂防課
	港湾事業一般研修	0.5日	港湾空港課
	都市計画一般研修	2日	都市計画課
	【実務者研修】		
	積算・CADスキルアップ研修	2日	整備企画課
	道路計画研修	3日	道路課
	災害事務者研修	2日	河川砂防課
	環境色彩セミナー	2日	都市計画課
	体験型土木構造物実習	1日	整備企画課
	【橋梁アセットマネジメント・スキルアップ研修】		
	橋梁設計研修	3日	道路課
	橋梁補修設計研修	3日	道路課
橋梁定期点検研修	2日	道路課	
施工管理研修(橋梁)	2日	道路課	
橋梁耐震設計研修	2日	道路課	

平成30年度採用試験実施内容

Change! 平成30年度試験内容の変更点

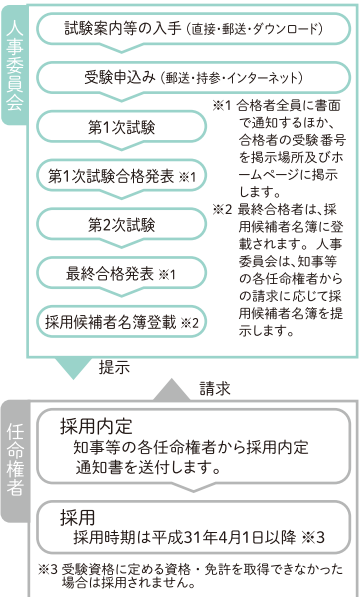
※詳細は、ホームページや各試験案内でご確認ください。

- 「大卒程度」「短大卒程度」「高卒程度」
- ・第1次試験で適性検査は行わず、第2次試験での1回のみとします。
 - ・論文試験の字数を1,200字から800字に変更します。また、論文・作文試験は第1次試験日に実施します。(第1次試験合格者のみ採点を行います。)
 - ・第2次試験の日数を2日から1日に変更します。

区分	第1次試験			第2次試験				
	教養試験	専門試験	アピールシート試験	論文試験 ※1	作文試験 ※1	グループワーク	個別面接	適性検査
大卒程度	●	●		●		●	●	●
行政職 技術職 ※2	40題	40題		800字			1回	
大卒程度 (社会人枠)	●		●	●			●	●
行政職	40題			800字			2回	
技術職		●	●	●			●	●
40題		40題		800字			2回	
短大卒程度	●	●		●		●	●	●
40題	40題			800字			1回	
高卒程度	●				●	●	●	●
事務職	40題				800字		1回	
技術職		●			●	●	●	●
40題		40題			800字		1回	

- ※1 大卒程度、短大卒程度、高卒程度の論文・作文試験は、第1次試験日に実施します。
- ※2 「保健師」については、第1次試験の教養試験はありません。
- ※3 平成30年度試験の予定です。今後、変更される場合がありますので、必ず、各試験案内で確認してください。
- ※4 第1次試験の出題分野の内容(全試験区分)については、「青森県職員採用案内ホームページ」に掲載しています。

最終合格者の決定方法及び採用までのプロセス



平成29年度の採用試験実施状況

区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率		
大卒程度	行政	264	63	4.2	大卒程度(社会人枠)	行政	98	3	32.7		
	警察行政	17	3	5.7		化学	5	2	2.5		
	化学	7	2	3.5		福祉	16	1	16.0		
	薬学	13	6	2.2		農学	7	1	7.0		
	心理	5	1	5.0		総合土木	13	2	6.5		
	福祉	23	10	2.3		合計	139	9	15.4		
	保健師	9	4	2.3		短大卒程度	司書	17	1	17.0	
	農学	18	7	2.6			合計	17	1	17.0	
	畜産	6	3	2.0			高卒程度	一般事務	54	8	5.4
	林業	7	5	1.4				教育事務	117	22	
	水産	8	3	2.7	警察事務	29		7			
	総合土木	44	26	1.7	総合土木	16		6	2.7		
	建築	6	3	2.0	合計	216		43	5.0		
	機械	3	2	1.5							
電気	10	4	2.5								
合計	440	142	3.1								

※ ホームページには過去2年分の実施状況を掲載しています。

平成30年度採用試験日程

この採用試験日程等は変更になることがあります。受験の際には必ず各試験の試験案内で確認してください。試験案内は、「試験案内配布開始予定日」に青森県採用案内ホームページで公表します。

試験区分	年齢要件	試験案内等配布開始予定日	受付期間	試験日・試験地・合格発表			
				第1次試験	合格発表	第2次試験	最終合格発表
大卒程度	①平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者 ※1 ②平成9年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者又は平成31年3月31日までに大学を卒業する見込みの者	〈インターネット〉 5月7日(月) 5月18日(金) 〈紙媒体〉 5月11日(金) 以降順次配布	〈インターネット〉 5月7日(月) ▼ 5月18日(金) 〈郵送・持参〉 5月11日(金) ▼ 5月25日(金)	6月24日(日) 青森市 東京都	7月4日(水)	7月下旬 青森市	8月中旬
短大卒程度	平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者	7月13日(金)	8月6日(月) ▼ 8月31日(金) (インターネットは8月24日(金)まで)	9月23日(日) 青森市 弘前市 八戸市	10月5日(金)	10月下旬 青森市	11月中旬
高卒程度	平成9年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者						

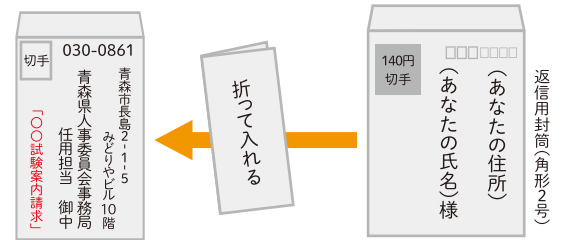
- ※1 保健師については、平成元年4月2日以降に生まれた者
- ※2 大卒程度(社会人枠)は年齢要件のほか、民間企業等における職務経験を5年以上有している方が受験対象となります。

試験案内(受験申込書)の入手方法

直接手に入れる

郵送で請求する

- 返信用封筒(角形2号封筒に、ご自分の住所・氏名を明記し、140円切手を貼ったもの)を青森県人事委員会事務局任用担当までお送りください。
- 外側の封筒の表には「〇〇(例えば大卒程度) 試験案内請求」と赤ペンで書いてください。



- ※ 青森県人事委員会事務局以外の配布場所には、郵送による請求はできません。
- 警察官採用試験の試験案内については、警察本部に請求してください。
〒030-0801 青森市新町2-3-1 青森県警察本部警務課人事・採用係

ホームページからダウンロードする

- 下記の「職員採用案内ホームページ」にアクセスし、試験案内・受験申込書・受験票(PDFファイル)を印刷してください。
- 試験案内等を印刷する際には注意書きをよく読んでください。
- 各試験の試験案内等配布予定日から掲載します。

インターネットによる受験申込みができます!

申込方法の概要等については下記の「職員採用案内ホームページ」で確認してください。なお、インターネット申込みの受付期間は、郵送又は持参による申込みの受付期間と異なりますのでご注意ください。

青森県庁 HP 青森県職員採用案内